

障がい者スポーツの頂点『パラリンピック』とは



九月七日より「もう一つのオリンピック」(Parallel+Olympic)「パラリンピック」(Paralympic)が九月十八日まで開催されます。障がい者克服した世界最高峰のアスリートたちの熱き闘いが繰り広げられます。

◆パラリンピックの起り◆

パラリンピックの起源は、一九四八(昭和23)年七月二十九日にイギリスのストーク・マンデビル病院で行われた競技大会とされています。これは、戦争で負傷した兵士たちのリハビリテーションとして「手術よりスポーツを」の理念で始められたものです。この日、車椅子の入院患者16名(英国退役軍人)によるアーチエリー競技会が行われました。

一九六〇(昭和35)年には、国際ストーク・マンデビル大会委員会が組織され、この年のオリンピックが開催されたローマで、第9回国際ストーク・マンデビル競技大会が開催されました。この大会を現在、第1回パラリンピックと位置付けています。よって、今年のリオデジャネイロパラリンピックが第15回となるわけです。

◆パラリンピックの競技数◆

リオデジャネイロオリンピックの開催競技は、全28種目、306競技で行われました。今回のパラリンピックは全22種目、528競技で行われます。競技数は、オリンピックをはるかに上回っています。種目数はオリンピックより少ないのに、競技数は

はパラリンピックの方が多いいのはなぜでしょうか？

それは、同一レベルの選手同士で競い合えるようにするため、障がいの種類、部位、程度によつてクラス分けが行われているからなのです。クラス分けは競技種目によつて異なりますが、例えば、陸上競技であれば視覚障がい、肢体不自由、知的障がいなどに大別され、肢体不自由でも原因が脳性麻痺であるか手足の切断であるかなどで区分され、さらに障がいの軽重により種目ごとに及ぼす影響で階級化されているのです。不平等さを緩和するためには、クラス分けの細分化が必要となり、このように多くの競技数となったわけです。



(パラリンピックのロゴ)
「心・肉体・魂」を赤・青・緑の三色で表す。

◆障がい者スポーツの必要性◆

障がい者にとつてなぜスポーツは必要なのでしょう。
①身体面の理由
自由に体を動かすことのできない障がい者ゆえに体を動かす必要があるのです。

②精神面の理由

障がいのある人々がスポーツをすることで自信と勇気を得て、見違えるように積極的な生き方をするようになった例がたくさんあります。

③障がい者のスポーツ権

「国連・障がい者の権利宣言」(一九七五年第30回国連総会で満場一致採択)においては、「障がい者は、いかなる例外もなしに、またいかなる状況による区別も差別もなく」(第2条)、「その障がいの原因、特質及び程度のいかんにかかわらず、同年齢の市民と同等の権利を持つ」(第3条)と規定されています。

(文責 武蔵分室 山下)

●第9回国東市隣保館まつり

「いつの川柳」課題《まつり》応募作品

盆おどり
今年 は うまく 踊れたよ
スマイル
夏まつり
未来へ つなげ 心意気
安岐町 渡辺 好子

安岐町 渡辺 好子

市長室から「こんにちは」

No. 64

市長日記

アイスクャンディとマクワ瓜

国東市長 三河 明史



8月1日(月)、夏休みをいただき、お墓の草刈りをしました。地区の高台にある我が家の墓は、伸び放題の草に埋もれています。午前中は、伸びすぎた草と格闘。それにしても暑い。午前中とはいえず、暑いものは暑い。用意した水を飲みながら草刈り機をふるいます。汗を文字通り滝のように流しながら、正午までには、何とか見られるようになりました。帰宅して汗を流し、昨年七島いで張り替えた奥座敷に裸で寝転がって、冷やしたマクワ瓜(真桑瓜)にかぶりつくことが旨いのです。懐かしい、優しい味とでもいうのでしょうか。これは、正真正銘、私が植えて私が収穫したマクワ瓜なのです。私の家は高台にあり、裏側に富来平野に面していて、裏の戸を開けると涼風が吹きぬけるのです。

マクワ瓜にかぶりつきながら涼風にまどろんでみると、ふと昔の事を思い出したのです。祖父や父母たちは、夏の午前中、汗だくになりながら、七島などの農作業を終え、汗を流して昼食をとり、奥座敷で涼風に当たりながら裸で昼寝をするのです。時々、祖父が「明史、腰を踏んじょくれ。」という、5、6歳の頃は、祖父の腰にようじ登り、腰を踏むのです。瘦せている祖父の腰は、皮がふによふによ動いて踏みにくいのですが、一生懸命に踏んでいると「あ、気持ちが良い、おおきに、おおきに。」と気持ちよさそうに言うのです。その奥座敷からは、下を通る道が良く見え、その向こうに富来川に架かる橋が見えます。午後1時を過ぎる頃になると、ちりんちりんとうなる音が聞こえてきます。そして橋の上を自転車に乗って、後ろに白い木の箱を積み、旗を立てたアイスクャンディ売りのおじさんがやってくるのが見えるのです。その音を聞くと、「ばあちゃん、5円おくれ。」と祖母にねだり、5円玉を握りしめて我が家の入口まで走ると丁度アイスクャンディ売りのおじさんに出会います。「5円のコーヒーのアイスクャンディおくれ。」と言うとおじさんは、おもむろに後ろに積んだ木の箱からアイスクャンディを取り出して渡してくるのです。この頃、5円と10円のキャンディがありましたが私は5円の堅い氷のコーヒーマグが断然好きでした。ふと思うのです。あのころ、あの人は、何歳だったのだろう。もう三人は亡くなりました。祖父は、45、6歳。祖父は7つ上だから52、3歳。父は、おそらく31、2歳で、つい最近米寿を迎えた母は、まだ、25、6歳くらいです。皆、若かったのです。そして、今の私は、あの人のように涼風にまどろみながら何とも不思議な感覚に浸っていたのです。

図書館だより

どくしょがいちばん!

問合先

国見図書館 ☎0978-82-1585
くにさき図書館 ☎0978-72-3500
武蔵図書館 ☎0978-69-0946
安岐図書館 ☎0978-67-3551



7月27日、武蔵図書館の個人貸出数が累計100万冊を超えました。1991年に開館して以来24年にわたりカウントしてきました。記念すべき100万冊目の本を借りたのは、市内の小学校に通う3年生の厚田桃花さんです。「夏休みに、たくさん本を読みたいと思って来ました。これからもたくさん読みたいです。」と話してくれました。これからも、国東市内4つの図書館を活用してもらえるように、私たちも頑張ります。

司書のオススメ

「タルト・タタンの夢」

著: 近藤史恵

下町の片隅にある小さなフレンチレストラン「ピストロ・パ・マル」が舞台。

ここで起こる小さな事件と数々の謎…。常連の西田さんが体調を崩したわけは？甲子園をめざしていた高

- 校野球部の不祥事の真相は？フランス人の恋人はなぜ最低のカスレをつくったのか？それらを解き明かしていくのは名探偵ではなく、このお店のシェフ三舟。極上のフレンチ料理とともに7つの心温まる事件をどうぞ堪能ください。続編の「ヴァン・ショーをあなたに」も一緒にどうぞですか？

図書館に 寄つちよくれ

Q. 誰にでも秘密はある! この作品の中に出てくる主人公にも秘密が…! 題名からは想像もつかない衝撃のラスト1行! そのページをめくる勇気はありますか? 「永遠の0」の作者が描く短編小説は? 答えは図書館で!